

## セメント補修スプレー「インサルクラックシャット」新発売

本ページに掲載されている情報は発表当時のものであり、最新のものと価格・仕様が異なる、もしくは販売が終了している可能性があります。

[最新情報をご確認ください。](#)

[最新情報を見る](#)



コンクリートのヘーカラックを剥がれにくい工法で簡単に埋める、セメント補修スプレー「インサルクラックシャット」の発売を開始しました。

#### 「住宅品質確保促進法」の施行後に着工された住宅は690万戸

平成12年4月から施行された「住宅品質確保促進法」によって、全ての新築住宅の主要な部分について、住宅供給者は10年間の瑕疵担保（過失の将来的な保証）責任を負うこととなりました。

新築した住宅の基本構造部分に関して、完成引き渡し後から10年の間に何らかの欠陥が見つかれば、工務店または不動産業者が、無料修補を行なう事などが義務づけられています。

その「住宅品質確保促進法」が施行された平成12年から17年10月までに着工された新設住宅は、約690万戸に上ります。



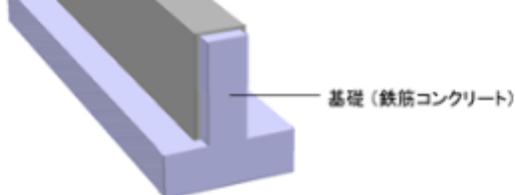
	H12年	H13年	H14年	H15年	H16年	H17年*	合計
戸数 (千戸単位)	1,213	1,173	1,146	1,174	1,193	1,027	6,926

国土交通省、建築着工統計調査報告平成17年10月分より

\* H17年10月までのデータ

#### モルタルの細かいひび割れ（ヘーカラック）はこうしてできる





完成直後の住宅では、「モルタル塗りの外壁」や「住宅基礎の化粧モルタル」が施されている場合、モルタルが乾燥・硬化する際に収縮し、細いひび割れ（ヘアクラック）が入っていることがあります。モルタルは、通常何回かに分けて塗り、亀裂が下地まで通らないように施工していますので、細かいひび割れはモルタル表面だけで住宅の品質や性質が損なわれるということはありませんが、建主は、ひび割れによる見栄えの低下が気になったり、心理的な不安感を感じる事があります。また、ひび割れも大きくなれば雨水の浸入などにより、下地が腐朽したり、モルタルがはく離したりするような危険がありますので、日頃の点検と補修が必要です。

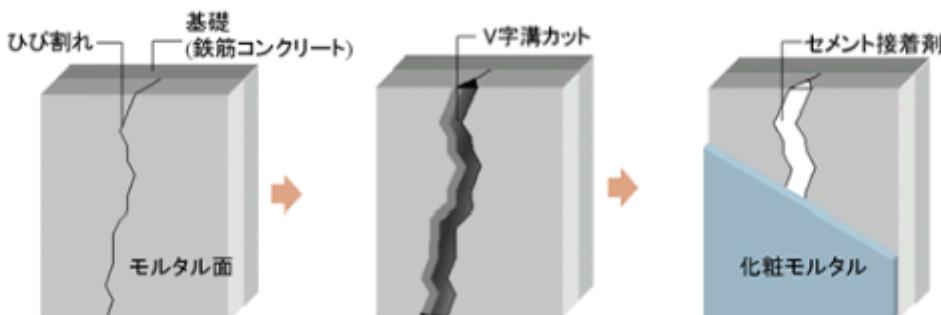
以上のことから、細いひび割れといえども、建物を長期に保つためには、補修する事が大切なのです。

### ひび割れ（ヘアクラック）の補修の仕方

細いひび割れの主な補修方法には、以下の3つがあります。

#### (1) Vカット補修

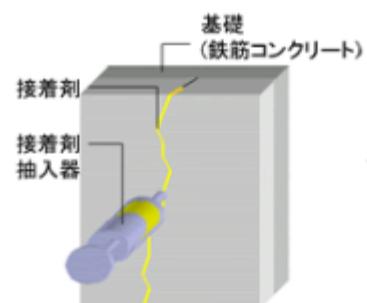
「コーティング」もしくは「セメント接着剤」を使用する補修法です。  
「コーティング」もしくは「セメント接着剤」は、ひび割れに対して粒子が大きいため、そのまま埋めようとしてもひびには浸透しません。  
そのため、ひびに沿って多少大きめのV型（Uカット・Vカットとも呼ばれる）の溝を掘り、そこに「コーティング」もしくは「セメントに接着剤を混ぜたもの」を、ひびの上に盛り、接着していきます。  
その後、補修跡を隠すため、上から化粧モルタルを塗って仕上げます。



#### (2) 接着剤の注入補修

ポンプ式の注入器などを使って、接着剤をひび割れの中に注入する補修法です。

接着剤がひび割れに強力接着し、水分の浸入を防ぎます。



#### (3) チョーク式被覆補修・スプレー式被覆補修

上記の補修に比べて、手軽にできる補修方法です。

細かいひび割れ（ヘアクラック）の上から、微細なコンクリート粉を塗布して覆ってしまう補修法です。塗布したコンクリート粉が定着するように、適量な水分等をあたえて定着させます。

塗布方法の主なものには、チョーク式とスプレー式の2種類があります。

チョーク式は無駄なくセメントを使える一方、適度な圧力を加えないといモルタル面に付きづらいために作業時間が長く、体力が必要であるという難点があります。

スプレー式は噴射するため、セメント粉が周りに飛び散り無駄ができるという欠点はありますが、一方で作業時間は短く、補修も簡単で、体力もほとんど必要ないという利点があります。





## インサルクラックシャットの特長

インサルクラックシャットは、細いひび割れ（ヘーカラック）に追従する柔軟さを持つ「樹脂スプレー」と、手軽に補修できる「微細セメントスプレー」、専用スポンジを組み合わせた、「セメント補修スプレーキット」です。

- 0.1~1mmまでの、ひび割れ補修に最適です。  
モルタルだけのひび割れであれば1mmまで対応します。

- 「防水」と「接着性」の機能を併せもつ樹脂スプレー「クラックボンド」  
下地モルタルと接着するために使用する樹脂スプレーです。

- 「化粧」と「補修」の機能を持った微細セメントスプレー「クラックシャット」  
「化粧仕上」と「補修材」の機能を持った微細セメントスプレーです。

- 無駄が少ない「特殊スプレーノズル」  
微細セメントスプレー「クラックシャット」の特殊スプレーノズルは、噴射セメントの直進性が高く、余計な飛散を極力抑えます。そのため微細セメントを効率よく使えます。

- 細麗に仕上げる専用スポンジ  
余分なセメントを適度に落とすために、専用スポンジをセット内に用意しました。

- ひび割れの補修能力に優れています。  
体力を必要としていませんので、より多くのひび割れに対応します。また、微細セメントの使用量も無駄なく使えますので、補修長さに対してのコストが安く済むという特長があります。

- 仕上がりはとても自然。  
周りの色とのボカシにも最適です。

- 使い方も簡単です。
- (1) 「クラックボンド」をよく振り、ひび割れに垂れない程度に塗布します。
  - (2) 「クラックシャット」を少し盛り上がる程度に、スプレーします。
  - (3) スプレーした後、余分なセメントを専用スポンジで落とします。
  - (4) 再度、「クラックボンド」を、ひび割れに垂れない程度に塗布し、定着させます。
  - (5) これで補修完了

## 実証実験

セメント板に、幅0.8mm、長さ1mの人工的なクラックを3本つくり、クラックシャット、他社スプレー、チョーク型の各補修方法について比較実験しました。



### ■ 製品概要

	当社製品	他社製品	
	インサルクラックシャット	スプレー型 補修材	チョーク型 補修材
商品姿図			
内容量	420ml	420~600ml	14g
価格	¥3,980/セット	¥2,000~12,000/セット	¥9,000/セット

接着媒体	樹脂+セメント	水+セメント	水+セメント
------	---------	--------	--------

掲載内容は、発売当時のものです。最新情報は[こちら](#)。

[インサルクラックシャット](#)

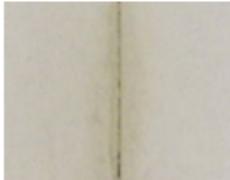
#### ■ 補修時間・仕上り実験

	当社製品	他社製品	
	インサルクラックシャット	スプレー型 補修材	チョーク型 補修材
補修工程	 1.ボンドをスプレー塗布	 1.スプレーで水塗布	 1.指で水塗布
	 2.セメントスプレー塗布	 2.セメントスプレー塗布	 2.チョーク擦り込み
	 3.スポンジでならし	 3.スポンジでならし	 1.2.を10cm毎繰り返し
	 4.再度ボンドで仕上げ	 4.終了	 3.指で押さえ仕上げ
施工時間/1m	<input checked="" type="radio"/> 簡単で早い 1分12秒	<input checked="" type="radio"/> 簡単で早い 47秒	<input type="checkbox"/> 時間がかかる 11分53秒
仕上がり面	 <input checked="" type="radio"/> 自然な仕上がり 自然な色。 使用量は少ない。	 <input checked="" type="radio"/> ますますな仕上がり 色が若干あってない。 使用量は多い。	 <input checked="" type="radio"/> 自然な色 色は近似するが凹凸あり。 擦り込みに体力を使った。

#### ■ 定着性試験



施工3時間後に試験板をゴムハンマーで60回振動させた。

	当社製品	他社製品	
	インサルクラックシャット	スプレー型 補修材	チョーク型 補修材
定着性試験			

以上の当社試験結果から、総合的にクラックシャットがすぐれている事が実証されました。

## 市場

戸建住宅・共同住宅の基礎、モルタル外壁。またはマンション等のコンクリート素地面が露出した部位に最適です。

## 注意

本商品は、コンクリート表面にできた1mm以下のヘアクラック（ひび割れ）を補修・化粧する（目立たないよう覆う）目的でご使用ください。  
表層にコンクリート素地が出ている事を条件としてください。樹脂塗装、サイディング等には接着しません。

ひび割れの具合によって本商品で補修するか、コンクリート補修専門業者に依頼するかを適切に判断ください。目安は1mm以下のヘアクラックが対象です。

ひび割れからのサビの発生などが認められる、朝夕の温度変化などによる開閉量が大きく違う、クラックの進行具合が早い、空気の流れが認められる（気密性が低い）などの場合は、コンクリート専門業者にご相談の上、本製品は化粧材として最終工程でお使いいただきますようお願いいたします。

以上の事を考慮の上、ご使用ください。

また、住宅基礎に大きな亀裂ができ、補修を繰り返しても亀裂が大きくなる場合は不等沈下（弱い地盤で均等に沈下しない現象）のおそれもありますので、その場合は専門家にご相談ください。

- ➡ インサルパック営業部のウェブサイト
- ➡ お問い合わせはこちら

2006.05.15 掲載

- 掲載しております商品の表示価格は税抜き価格です。
- 掲載されている情報は発表当時のものであり、最新のものと価格、品番、販売終了など情報が異なる可能性があります。ご了承ください。

➡ 2006年度一覧へ戻る